

鉄道施設災害復旧費の補正予算について

1 補正の理由

令和7年9月3日豪雨により、えちごトキめき鉄道の直江津変電所及び直江津駅構内が冠水被災した（3ページ参照）。

応急復旧は、国から内示前着工が認められ、被災直後に着手し完了しているが、今年度の国庫補助金（事業費の1/4）の内示があり、沿線自治体（新潟県及び沿線3市）も国と同額を負担する必要があることから、当市の補助額について補正するもの

2 事業概要

- (1) 直江津変電所 配電設備、制御盤等の応急修繕・撤去・仮設等
- (2) 直江津駅構内 電気転てつ機（ポイント）の取替等

3 事業費

- (1) 国庫補助対象事業費 225,000千円（R8.4内示済）

- (2) 費用負担内訳 (単位：千円)

施設設備名	復旧事業費	災害復旧補助金（1/2）		トキ鉄負担（1/2）※
		国（1/4）	県・市（1/4）	
直江津変電所 直江津駅構内	225,000	56,250	56,250	112,500

※トキ鉄負担は、線路使用料及び保険金充当により軽減される見込み

- (3) 地方自治体負担割合及び負担額

トキ鉄への新支援スキームの割合に準じた割合

※新潟県：沿線3市＝4：1／沿線3市間はお資割合（当市は29.00%）

(単位：円)

地方自治体 負担額	新潟県	上越市	糸魚川市	妙高市
	80%	20%		
		52.16%	29.00%	18.84%
56,250,000	45,000,000	5,868,000	3,262,500	2,119,500

4 予算措置

11 款 3 項 1 目 1 鉄道施設災害復旧事業

予算現額 0 千円

補正予算額 3,300 千円

5 財源

過年鉄道施設災害復旧事業債 2,900千円（充当率90%）

6 応急復旧に関するスケジュール

		令和 7 年度							令和 8 年度		
		9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
被災（R7. 9. 3）		★									
応急 復旧 工事	直江津変電所 （R7. 9～R8. 6）										
	電力供給再開（R8. 2）						★				
	直江津駅構内 （R7. 9～R8. 3）										
※参考 国庫補助内示（R8. 4）									★		

【参考】えちごトキめき鉄道 直江津変電所の被災状況と重要性

○被災状況写真（令和7年9月3日撮影）

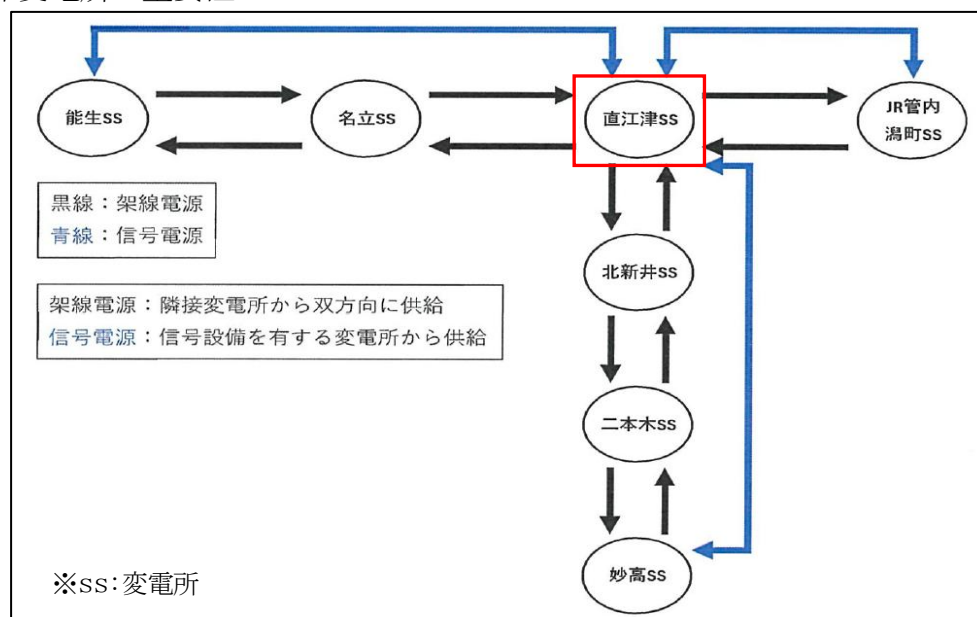


直江津変電所屋外冠水状況



直江津変電所内部（約50cm冠水）

○直江津変電所の重要性



- ・直江津変電所の電力供給先

【列車運行】TOKIトレイン（旧観光急行）、貨物列車、はねうまライン、JR東日本

【鉄道設備】信号通信等電源

- ・変電所停止の影響

変電所の稼働停止中に隣接変電所も停止すれば、列車の運行が不可能となるため
早急な復旧が不可欠

※直江津変電所の被災を受け、名立変電所を停止できないことから、直江津変電所の仮復旧を最優先に対応するため、名立変電所の更新工事は令和8年度へ繰越とした。